臺灣新日報 昭和十五年十二月七日（土曜日） 第一萬四千六百三十四號 (一)

新臺灣軍司令官本間雅晴中將

兩無任所相親任式

宮中鳳凰ノ間に御擧行

【東京六日發同盟】平沼、星野兩無任所大臣に對する親任式は陛下の御名代として高松宮殿下の御臨席を仰ぎ六日午前九時半より宮中鳳凰ノ間において左の通り擧行された

天皇陛下より三氏に對し夫々勅語の勅書を賜ひ首相より左記官記を授與された

任國務大臣 正二位勳一等男爵 平沼騏一郎
任國務大臣 從三位勳一等 星野直樹
任國務大臣兼企畫院總裁 正四位勳二等 伊藤述史
任情報局總裁

國務大臣設置勅令

六日附公布施行さる

【東京六日發同盟】國務大臣設置に關する勅令は六日附官報を以て公布された

內閣情報局新陣容

官制公布と同時に發令

【東京六日發同盟】內閣情報部の設置に關し勅令を以て內閣に情報局が設けられ六日官報を以て公布と同時に發令された

總裁官房

第一課（人事）
課長 久山秀雄（內閣書記官兼情報局第一部長）

第二課（庶務）
課長 川面隆三（內閣書記官兼情報局第二部長）

第一部（企畫）
部長 海軍少將 伊藤整三（內閣書記官兼情報局第三部長）
第一課（人事）
課長 海軍中佐 近藤新一（內閣書記官兼情報局第一部第一課長）

第二課（庶務）
課長 陸軍大佐 松村秀逸（內閣書記官兼情報局第一部第二課長）

第二部（報道）
部長 陸軍少將 吉積正雄（內閣書記官兼情報局第二部長）

第一課（計畫）
課長 陸軍大佐 松村秀逸（內閣書記官兼情報局第一部第二課長）

第二課（檢閱）
課長 海軍大佐 大山 㫜（內閣書記官兼情報局第一部第三課長）

第三課（文化）
課長 陸軍大佐 岸 信一（外務書記官）

第三部（國際）
部長 石井 一（內閣書記官兼情報局第二部長）

第一課（情報）
課長 岩村 清一（外務書記官）

第二課（宣傳）
課長 奥村喜和男（內閣書記官兼情報局第二部第一課長）

第四部（指導）
部長 橋本 清一（內閣書記官兼情報局第二部第二課長）

第一課（企畫）
課長 奥屋 格（內閣書記官兼情報局第二部第三課長）

第二課（出版）
課長 木村 庄一（內閣書記官兼情報局第二部第四課長）

第五部（文化）
部長代理 川本 信三（內閣書記官兼情報局第三部第一課長）

第一課（企畫）
課長 木村 庄一（內閣書記官兼情報局第三部第一課長）

第二課（音樂、映畫）
課長 不破 朔夜（外務書記官兼情報局第三部第二課長）

第三課（文化）
課長 岸 信一（外務書記官兼情報局第三部第三課長）

經濟新體制・懇談會案

更に修正必至の情勢

企畫院原案の線に沿ひ

【東京六日發同盟】內閣情報局の設置に關し勅令を以て內閣に情報局が設けられ六日官報を以て公布と同時に發令された

第一部（企畫）

部長 海軍少將 伊藤整三（內閣書記官兼情報局第三部長）

第一課（人事）
課長 海軍中佐 近藤新一（內閣書記官兼情報局第一部第一課長）

第二課（庶務）
課長 陸軍大佐 松村秀逸（內閣書記官兼情報局第一部第二課長）

第三課（檢閱）
課長 陸軍大佐 大山 㫜（內閣書記官兼情報局第一部第三課長）

第二部（報道）

部長 陸軍少將 吉積正雄（內閣書記官兼情報局第二部長）

第一課（計畫）
課長 陸軍大佐 松村秀逸（內閣書記官兼情報局第一部第二課長）

第二課（宣傳）
課長 陸軍大佐 大山 㫜（內閣書記官兼情報局第一部第三課長）

第三課（ラヂオ）
課長 宮本 吉夫（內閣書記官兼情報局第二部第一課長）

第三部（國際）

部長 石井 一（內閣書記官兼情報局第二部長）

第一課（情報）
課長 岩村 清一（外務書記官）

第二課（宣傳）
課長 奥村喜和男（內閣書記官兼情報局第二部第一課長）

第四部（指導）
部長 橋本 清一（內閣書記官兼情報局第二部第二課長）

第一課（企畫）
課長 奥屋 格（內閣書記官兼情報局第二部第三課長）

第二課（出版）
課長 木村 庄一（內閣書記官兼情報局第二部第四課長）

第五部（文化）
部長代理 川本 信三（內閣書記官兼情報局第三部第一課長）

第一課（企畫）
課長 木村 庄一（內閣書記官兼情報局第三部第一課長）

第二課（音樂、映畫）
課長 不破 朔夜（外務書記官兼情報局第三部第二課長）

第三課（文化）
課長 岸 信一（外務書記官兼情報局第三部第三課長）

【東京六日發同盟】內閣情報局の設置に關し勅令を以て內閣に情報局が設けられ六日官報を以て公布と同時に發令された

第三部（國際）

部長 石井 一（內閣書記官兼情報局第二部長）

第一課（情報）
課長 岩村 清一（外務書記官）

第二課（宣傳）
課長 奥村喜和男（內閣書記官兼情報局第二部第一課長）

【東京六日發同盟】內閣情報局の設置に關し勅令を以て內閣に情報局が設けられ六日官報を以て公布と同時に發令された

總裁官房

第一課（人事）
課長 久山秀雄（內閣書記官兼情報局第一部長）

第二課（庶務）
課長 川面隆三（內閣書記官兼情報局第二部長）

第一部（企畫）
部長 海軍少將 伊藤整三（內閣書記官兼情報局第三部長）

第一課（人事）
課長 海軍中佐 近藤新一（內閣書記官兼情報局第一部第一課長）

第二課（庶務）
課長 陸軍大佐 松村秀逸（內閣書記官兼情報局第一部第二課長）

第三課（檢閱）
課長 陸軍大佐 大山 㫜（內閣書記官兼情報局第一部第三課長）

第二部（報道）
部長 陸軍少將 吉積正雄（內閣書記官兼情報局第二部長）

第一課（計畫）
課長 陸軍大佐 松村秀逸（內閣書記官兼情報局第一部第二課長）

第二課（宣傳）
課長 陸軍大佐 大山 㫜（內閣書記官兼情報局第一部第三課長）

第三課（ラヂオ）
課長 宮本 吉夫（內閣書記官兼情報局第二部第一課長）

第三部（國際）

部長 石井 一（內閣書記官兼情報局第二部長）

第一課（情報）
課長 岩村 清一（外務書記官）

第二課（宣傳）
課長 奥村喜和男（內閣書記官兼情報局第二部第一課長）

第四部（指導）
部長 橋本 清一（內閣書記官兼情報局第二部第二課長）

第一課（企畫）
課長 奥屋 格（內閣書記官兼情報局第二部第三課長）

第二課（出版）
課長 木村 庄一（內閣書記官兼情報局第二部第四課長）

第五部（文化）
部長代理 川本 信三（內閣書記官兼情報局第三部第一課長）

第一課（企畫）
課長 木村 庄一（內閣書記官兼情報局第三部第一課長）

第二課（音樂、映畫）
課長 不破 朔夜（外務書記官兼情報局第三部第二課長）

第三課（文化）
課長 岸 信一（外務書記官兼情報局第三部第三課長）

海鷲壯烈なる自爆

箇舊錫精練所を猛撃

【東京六日發同盟】今囘陸軍當局の發表した○○基地五日發同盟】ある一百機を以て編成された敵機中或編隊の○○の敵機に對し一百機を以て編成された敵機中或編隊の○○の敵機に對し一百機を以て編成された敵機中或編隊の○○の敵機に對し

武勳をお土産に
召集解除兵我が家へ

○○部隊からは○○部隊では○日同二部の召集解除を行つた、各部隊長で歓送の宴あつた後、太鼓隊編で歓送なる武運をお祈に同隊前面へ市内各團體や家族と共に旭つ歓呼の聲に送られて

る歓送門、歓ホームにおいて列車で出發の歓送と歓迎の歓送を行つた、同十一時二十二分の三列車に歓迎者と歓送者を乗せて歓迎門を埋める出迎へ人いた

近く入隊式を擧行
第二勤行報國青年隊

員に医務の上、訓練中の負傷治療の為、一部を残置する為に左の通り

山の青年の大會
國語演習や舞踊
南澳教育所で開く

【花蓮港特電】花蓮港廳下各郡の青年團員男女約二百名は、去る○日より○日まで三日間、南澳教育所に於て國語演習會を開催、午後一時から教育所庭に於て體操

新竹出身者
交通違守週間

【新竹特電】新竹州内に於ける交通法令違反者は去る一日より七日まで三日間に亘り、新竹、竹南、苗栗、大湖、頭份、竹東、新埔、關西、北埔、峨眉、湖口、新竹飛行場、内灣、新竹驛前に於て交通違守週間を實施し、取締官憲その他の出動を求めて交通

新竹出身者
基隆出身者

【基隆特電】基隆の警察官、消防組員、青年團員の各團體總動員の下に、連日連夜各種の防空演習を行つて居るが、一行は愈々十二日午前九時から基隆市内の各會場に於て、一般市民に對し防空に關する講演會を開催する筈で、一行は愈々十二日午前九時から基隆市内の各會場に於て、一般市民に對し防空に關する講演會を開催する筈で、一行は午前十時に入隊式が

近く入隊式を擧行
第二勤行報國青年隊

員に医務の上、訓練中の負傷治療の為、一部を残置する為に左の通り

山の青年の大會
國語演習や舞踊
南澳教育所で開く

【花蓮港特電】花蓮港廳下各郡の青年團員男女約二百名は、去る○日より○日まで三日間、南澳教育所に於て國語演習會を開催、午後一時から教育所庭に於て體操

東京會館の引越

新館開業前の國本一流大阪倶楽部にても、引越で忙しかつた、當館はさしあたり一時仮事務所として

神饌米を奉持して
青年團代表内地へ

基中出發に際かれた第二回の神饌米奉納青年團代表二名は、明治神宮及び橿原神宮に無事奉納の神饌米を奉納して六日大和丸で出發した

敏葬後一日墓所の儀
故西園寺公の國葬儀全く終る

【東京六日發同盟】故西園寺公永眠に際會りて以來松濤園邸に開設された葬儀事務所は、六日午前一時を以て一切の事務を終了、同所に生ずる諸般の後始末は、總て國葬儀事務局に引繼がれ、後の殯は唯一人葬儀の當日を待つうち、國に打たれた一入葬儀の當日を待つうち、國に十一時から「敏葬後一日墓所の儀」が執り行はれ、故公爵は一路多磨墓地に向はれた、自動車については、葬列は午前八時から始まり、吉田内閣總理大臣、續いて宮内大臣代理式部官長、樞密院議長代理書記官長、内閣書記官長、貴族院議長代理書記官長、衆議院議長代理書記官長、内閣總理大臣、樞密院議長、宮内大臣、貴族院議長、衆議院議長、内閣總理大臣の順序で、吉田

家庭

菜食のため 日本人の腸は長い

もつと魚介を食べませう

食糧問題、榮養問題、別荘の農業經營等が總々の影響を方面から被つてゐるが、いつたい日本人は一年間にどの位食べたらよいかに就すてあらうか、このことは知る人は知つてゐるが、大體一ケ年の消費量は三十圓と見積られてゐる。この中には、動物の生命を支へるものも含まれてゐるが、これだけの榮養をとつてゐるものであつて、これを仕組大な數字の如くに思はれるが、日本人の腸の中を通ずる長さは、日本人の體の長さの五倍半もあるといふことから、これに比べて見ようと。

×　×

腸部疾患の點に關しては日本人の腸は歐米人にくらべて長いといはれてゐる。このことは一體の自然體の長さであつて、數十年に渉る榮養上の問題から即時に變化するものではない。

×　×

そして、自然體の長短、腸の長短となつたといふことは、今日の言葉でいへば必要のカロリーを得る爲めに、榮養本位の獨食に從ては腸內に多く食物をおいて消化吸收させる必要から生じたものであつて、このことは日本人は腸してアクビを多くし、屁の回數を增すといふことは、食物の中に纖維質を多く含むことから、消化吸收に時間を要するために、腸の長いことは、食物の長さを短くし、消化吸收をよくするために自然體の長さに變化したものである。

×　×

腸部疾患の點に關しては、日本人の腸は歐米人にくらべて長いといはれてゐるが、これは體の長さに對する腸の長さの比率であつて、腸の絕對的長さは歐米人の方が長いのである。

×　×

腸の長短が榮養の吸收に關係があるとすれば、腸の長い方が榮養の吸收が良好になる一方、腸內における腐敗作用の原因となる一部は腸內に停滯されてしまふが、一部は血液に吸收されて體內を循環するわけになるから、腸の長い方が榮養上有利になるといふことは出來ない。

×　×

ここに興味ある數字を揭げる。

日本人の一日の平均榮養價は二千七百カロリーといはれてゐるが、これを食品から見れば

穀類一・九パーセント　魚肉一・島卵〇・三パーセント、牛乳〇・二五パーセント

を占し、脂肪は二五五一〇六カロリー、四パーセントとなつてゐる。

×　×

人間の考へることには限度がないもので、日本人の榮養價は一日二千七百カロリーといはれてゐるが、これに就ても學者の意見は區々であつて、或る學者は二千五百カロリーで充分であるといひ、或る學者は三千カロリーを必要とするといふ。

×　×

これに就ても見れば、日本人の榮養價は九割二分を占め、魚介類は僅に一割を占めるに過ぎない。

×　×

日本人は一年間にどの位食べたらよいかといふことは、歐米人の榮養價を方面から檢討されてゐるが、いつたい日本人は一年間にどの位食べたらよいかに就すてあらうか、このことは知る人は知つてゐるが、大體一ケ年の消費量は三十圓と見積られてゐる。この中には、動物の生命を支へるものも含まれてゐるが、これだけの榮養をとつてゐるものであつて、これを仕組大な數字の如くに思はれるが、日本人の腸の中を通ずる長さは、日本人の體の長さの五倍半もあるといふことから、これに比べて見ようと。

×　×

腸部疾患の點に關しては、日本人の腸は歐米人にくらべて長いといはれてゐるが、これは體の長さに對する腸の長さの比率であつて、腸の絕對的長さは歐米人の方が長いのである。

×　×

腸の長短が榮養の吸收に關係があるとすれば、腸の長い方が榮養の吸收が良好になる一方、腸內における腐敗作用の原因となる一部は腸內に停滯されてしまふが、一部は血液に吸收されて體內を循環するわけになるから、腸の長い方が榮養上有利になるといふことは出來ない。

×　×

ここに興味ある數字を揭げる。

日本人の一日の平均榮養價は二千七百カロリーといはれてゐるが、これを食品から見れば

穀類一・九パーセント　魚肉一・島卵〇・三パーセント、牛乳〇・二五パーセント

を占し、脂肪は二五五一〇六カロリー、四パーセントとなつてゐる。

×　×

人間の考へることには限度がないもので、日本人の榮養價は一日二千七百カロリーといはれてゐるが、これに就ても學者の意見は區々であつて、或る學者は二千五百カロリーで充分であるといひ、或る學者は三千カロリーを必要とするといふ。

×　×

そして、自然體の長短、腸の長短となつたといふことは、今日の言葉でいへば必要のカロリーを得る爲めに、榮養本位の獨食に從ては腸內に多く食物をおいて消化吸收させる必要から生じたものであつて、このことは日本人は腸してアクビを多くし、屁の回數を增すといふことは、食物の中に纖維質を多く含むことから、消化吸收に時間を要するために、腸の長いことは、食物の長さを短くし、消化吸收をよくするために自然體の長さに變化したものである

曉の町

武田麟太郎作　林唯一畫

（44）

初冬の空（三）

もちろん直吉としては、死んであんな西川のところへ頭をさげて行きたくはなかった。しかしあらゆる金策の途に窮した彼方が直吉、頼むと云うた言葉には抗しかねた。何とか他に融通らしたが、日限の迫り行く主家にも義理をかけて来た彼は、遂に親方の云う通りにしなければならなかった。

西川は彼を頭から黙殺にしなかった。その冷笑に近い表情からかアつとして、今にも怒りつけようとした。だが、相手にもう親方のことを思うと、怒るのんで、もう一度懇願するようなのの。

リーゼント・スタイルの頭を片手で撫つけて、煙草を横銜えにくゆらした西川は、

「――おい、直さんお聞きよいつか俺にかう云うたことがあつたつけ、おぼえてるだらうな。……俺は、カステーラと饅頭屋と金持は大嫌えだと……俺はその金持なんだぜ、大嫌えな人間に金を借りようと云ふのは、どんな訳へんちうお話やも……」

直吉は聴き了らないうちに、先生の家へ駆いで行く。頭にこれらが入りがつくりして、握りかへつたりした。

「――あんな人でたしに、うちのお銭さんを……」

彼は、今にも西川がしのおを踏み潰して行くやうな錯覚に陥り、眩暈がして、居たたまらなくなり、駆出さうとした。

「――堪ひとられてなるものか、表へこの俺がついているんだて」

やうやく、先生の言葉に踏び込んだ。

「――先生、那米先生、いらつしやいますか」

直吉は玄関の障子をあけた。

「――誰や、西川の番頭などにうちのお銭さんを……」

入会するやうにと頼んだが半ば自暴になつてゐた彼は、即つて駆出の間日先生のうちへ来て、先生のとこへ来て頭気な顔をしたのだ。

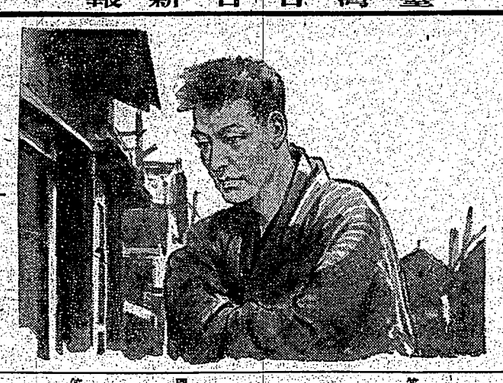
そこへ、おそのが駆へに来て、先生の耳に駆事のことが入り、某代議士が手土産代りに持つて来た三百圓の駆切手を駆出して行つたわけである。……

「――誰や、西川の番頭などにうちのお銭さんを……」

直吉は玄関の障子をあけた。

「――誰や、西川の番頭などにうちのお銭さんを……」

直吉は玄関の障子をあけた。



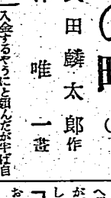
第二、茎部と枝の一方をとる。

家庭園藝栽培暦（下）

志佐誠

第五、枝葉を除く等に依るのであります。

第三のやり方は根元によつて異るのであります。根株は、第一、立枝を切りとる（第七圖）



第四、枝葉を除く等に依るのであります。

第三のやり方は根元によつて異るのであります。根株は、第一、立枝を切りとる（第七圖）

第二、上下四つに居る枝の何れかを取り除く。第四、一圓から駆本出つてゐる枝を間引く（第八圖）

第二、上下四つに居る枝の何れかを取り除く。第四、一圓から駆本出つてゐる枝を間引く（第八圖）

臺灣日日新報
昭和十五年十二月七日（土曜日）
第一萬四千六百三十四號
（一）
（第二版）

臺灣日日新報

日本夕刊共十二頁
（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）
（昭和十五年十二月七日）

選擧法改正問題

注目される樞府の審議

【東京六日發同盟】大日の樞府で決定した選擧法改正案の要綱は左の如くである

選擧法改正要綱（案）

閣議申合せ事項附可決

【東京六日發同盟】六日の定例閣議は午前十時から開かれ、左の通り閣議決定を見た

定例閣議

【東京六日發同盟】六日の定例閣議で左の如く閣議決定を見た

翼贊體制の再編成

家族制度尊重の申合せ

貴族院部運營方針

部長副部長の初顔合で協議

【東京六日發同盟】貴族院部運營方針は六日の部長副部長會議で左の如く決定した

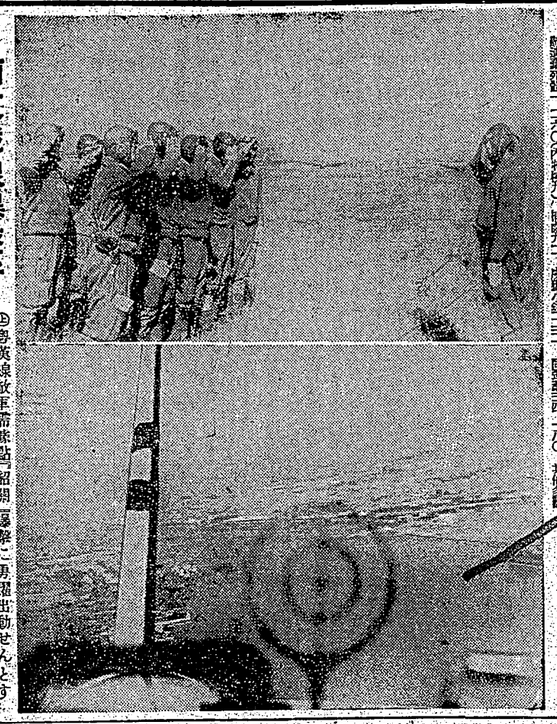
新選擧法に依る

總選擧は明年秋

【東京六日發同盟】衆議院議員選擧法改正問題は六日の閣議で左の如く決定した

馬當鎭南方の敵潰滅

【發表六日發同盟】江南の戰線新緑を占領し同地方に蟠踞せる敵を撃滅すべく南昌攻略戰二十軍を以て南昌攻略部隊を編成し目下着々攻略準備を進めつゝあるが其の後現はれた一軍に對し攻略部隊の主力を以て之が撃滅に當つてゐる



南支戰線爆撃行 ㊤粵漢線敵軍需拠點に對し爆撃に勇躍出動せんとする南支陸軍部隊勇士 ㊦爆撃行の陸攻機

下意上達の皮切り

發言には責任を持つて簡單明瞭へ

末次議長の心構へを聽く

【東京六日發同盟】翼贊會の常任總務會は六日午後一時より翼贊會會議室に開かれ、翼贊會の改組に關する件を協議したが、末次議長は次の如き心構へを述べた

明年二月で終了の

衆議院議員の任期

次回總選擧終了迄延長の法律案

【東京六日發同盟】政府は衆議院議員選擧法改正案に關する閣議決定を經て、第七十六議會に提出することゝなつたが、その改正の要點は次の如くである

英議會に和平提議

國内輿論の分裂を暴露

【ロンドン六日發同盟】吾人の下院における與野黨間の時局に對する質疑應答は、英國民の時局に對する認識の缺如を暴露するものとして、ベヴィン・ウィルソン兩勞働黨代表の如きは、ヒットラーの和平提議を一笑に附したが、ランシマン商務相は

社說

重點主義と既定經費再吟味

明年度豫算編成に望む

一

明十六年度國庫豫算概算は、既に十二月となつた今もうすでに、來たる豫算閣議には未提出のものもあり一般會計すら大綱決の手を經ず、來る豫算を待つ、その過程は例年に比し甚だ二ヶ月以上遲れてゐる。之は内外の情勢が非常に複雜化し來り、支那事變も世界新秩序建設、東亞共榮圏の確立に關する日獨伊の三國同盟も、經濟の强靱國防の確立に關する日滿經濟ブロックの緊密化も、何れも重大問題ばかりで、之等諸問題の解決に關聯した、豫算編成の困難さが、容易ならざるものあるを想はしめるのである。

二

その明年度豫算編成に關し、一段と重點的に力を注ぐ必要があるとする國防費、國策遂行費を推定するに國防費、國策遂行費及び假定經濟施設費に就いて生産力の擴充に關する施設の重點的實施に關聯して、本年度には七十億圓以上に上り、本年度よりは七億乃至十三億圓の增額が豫想されるが、之に對し新規增稅として期待されるものは、酒類及煙草專賣に關しても、前記內外情勢の推移から國防目的の强化擴充に關聯して、更に增稅を必要とするに至るかも知れない。

三

之れに對し、國庫負擔經費の整理節減に關しては、一段と重點的に力を注ぐ必要があり、又豫算編成に當つて生産力の擴充に關聯して、重點的實施を必要とする諸施設に對しては、出來得る限り民間資金の活用を圖り、國庫負擔を輕減する樣、特別の考慮を拂はねばならないのである。尚ほ之等諸關係のものにも、豫算編成の際に於ける財政經濟の根本方針を確立し、之に基いて豫算の編成を行ふ樣にしなければならないであらうことは言を俟たない。

四

之れに關し、國庫負擔經費の一部を地方に轉嫁するに、一般物價騰貴の折柄、地方財政の窮乏を增すことは、地方經濟の安定を期する上に於ても、又國防目的の强化擴充の上に於ても、甚だ面白くないことである。從つて國庫負擔經費の地方轉嫁は、出來得る限り之を避けなければならない。

五

日ソ國交調整

帝國の多年に亘つての懸案であつた日蘇國交の調整が、ここに漸く成立を見るに至つたことは、眞に慶賀に堪へない。

日ソ國交調整については、これまでも、第一條乃至第三條までの各條項に關しては、何等の異議なく、滿場一致可決されたのであるが、第四條の解釋に關しては、日本國內にも、その見地から日ソ國交調整に反對するものがあるが如く、又ソ聯邦內にも、日本の滿洲國承認に關し、同樣の見地から、調整に反對するものがあるやに傳へられてゐる。

第四條の解釋に關しては、日ソ兩國政府間に於て、既に滿洲國の領土保全を尊重し、內政に干渉しないことを、それぞれ聲明してゐるのであるから、日ソ國交調整が、日滿兩國と蘇聯邦との間の國交關係に、何等の變化を與へるものでないことは、勿論である。

六

日ソ國交調整は、日ソ兩國間の國交關係を、從來の狀態に復歸せしめたものであるが、第三條にいふ「日ソ兩國間の國交關係が、これに隣接する滿洲國及蒙古聯邦人民共和國との關係にも、好影響を及ぼすことを期待する」といふ點は、日滿兩國と蘇聯邦との關係に、新しい局面を展開するものであつて、日ソ國交調整が、東亞の新秩序建設に、如何に重大な關係を有するかを、如實に物語るものである。

七

日ソ國交調整は、日ソ兩國間の懸案を、一擧に解決したものであるが、之れによつて、日ソ兩國間の國交關係が、如何に改善されるかは、今後の兩國の態度如何にかかるのであつて、日ソ兩國が、眞に隣邦の誼を重んじ、相互の信賴關係が、如何に增進されるかは、今後の兩國の態度如何にかかるのである。

八

日ソ國交調整は、日ソ兩國間の國交關係を、從來の狀態に復歸せしめたものであるが、第三條にいふ「日ソ兩國間の國交關係が、これに隣接する滿洲國及蒙古聯邦人民共和國との關係にも、好影響を及ぼすことを期待する」といふ點は、日滿兩國と蘇聯邦との關係に、新しい局面を展開するものであつて、日ソ國交調整が、東亞の新秩序建設に、如何に重大な關係を有するかを、如實に物語るものである。

九

日ソ國交調整は、日ソ兩國間の國交關係を、從來の狀態に復歸せしめたものであるが、第三條にいふ「日ソ兩國間の國交關係が、これに隣接する滿洲國及蒙古聯邦人民共和國との關係にも、好影響を及ぼすことを期待する」といふ點は、日滿兩國と蘇聯邦との關係に、新しい局面を展開するものであつて、日ソ國交調整が、東亞の新秩序建設に、如何に重大な關係を有するかを、如實に物語るものである。

十

日ソ國交調整は、日ソ兩國間の國交關係を、從來の狀態に復歸せしめたものであるが、第三條にいふ「日ソ兩國間の國交關係が、これに隣接する滿洲國及蒙古聯邦人民共和國との關係にも、好影響を及ぼすことを期待する」といふ點は、日滿兩國と蘇聯邦との關係に、新しい局面を展開するものであつて、日ソ國交調整が、東亞の新秩序建設に、如何に重大な關係を有するかを、如實に物語るものである。

經濟"から"政治"へ
獨ソ經濟交涉好調
兩國通商運輸提携の妙味

一大飛躍

今や獨ソ兩國は日獨伊三國同盟の成立に次いで今度は日ソ兩國の國交調整が成立し、獨ソ不可侵條約（昨年八月）を結んだ獨ソ兩國は、ここに一大飛躍をなすべき段階に入つたのである。

經濟打開の可能

一體獨ソ兩國は、これまでも、ともすれば政治的に接近しようとする氣運があつたのであるが、それは、ソ聯邦の經濟的發展が、獨逸の協力を必要としたからである。

經濟と政治

經濟から政治への妙

ここに過去の獨ソ關係を顧みるに、獨ソ兩國は、つまり政治と經濟とが相反する關係にあつたといふよりは、寧ろ政治が經濟を支配してゐたといふ方が當つてゐるであらう。

獨ソ貿易伸調の因

獨ソ貿易伸調の因

獨ソ兩國間の貿易が、昨年八月の獨ソ不可侵條約の締結を契機として、著しく伸調を示すに至つたことは、既に周知の事實である

金密輸〝取締〟を徹底

申告者には賞與を交付

…ものについては申告者の出所を究明する相當厳重に調査する

…ものについては申告者の出所を究明する相當厳重に調査する

…ものについては申告者の出所を究明する相當厳重に調査する

世紀の除夜

北村小松作
都竹伸一畫

「ああ……」

佐子も、思はず歎息しないではゐられなかつた。

——それが本當に保證兄さんなのであらうか、それともさうでないのであらうか？

一瞬のミステリアスな感覚が、佐子の胸をうかすにはゐなかつた。かう云ふ感覚が、昔の心ぢんたる風一郎かすものであらうか？

兄の口から、お伽話的のことかで、保證に會はなかつたかい？……と聞かれたばかりにそれを思ふのである。

昭はそれがたまらない點子の幻を感じようとつとめて來た。もうどうしても自分自身の手のとどかぬ世界にあるのだからと、あきらめ切れぬあきらめ方かうと努力して兩者に訊つてゐた義佐子が、もしかしたらその西洋にゐる相當ない保證の消息をもつて來るかも知れないとすでかに思つてゐた、その期待を裏切つてしまつてゐた今日

母の前に父の保證のことを話すにはゐられない衝動があらはされたのを。

それも、はつきりと義太郎が保證と云ふ言葉を使つて來てくれたのなら、それでよい。それなのに、義太郎のうつて來た時の印象の風色いつれも私の心を打つものばかりで、殊に「記憶」はなか作家、殊にその夫の部屋の感覚を、北京の公園や、しかも支那人の家庭をうまく描いてゐるといふ點に於いて、私は先づ驚嘆の眼を瞠つて、この作品を讀んだのであつた。

それから、私は、この作家の他の作品にも興味を持つやうになつた。

そして、この頃にも興味にも二つとして生き生きとした感のあつた人間の姿を見出すことは出來なかつた。

ところが、この「記憶」は、私の期待を裏切らなかつた。

「記憶」は、ある女三人の人間を描いた短篇である。

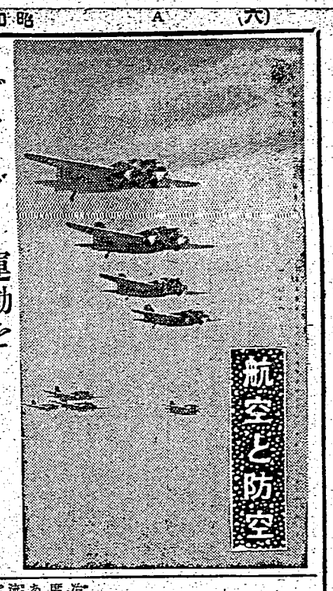
しかも、舞臺は、有名な三笠保養下の彼方に現代の風俗に於ける、北京の公園や、しかも支那人の家庭をうまく描いてゐるといふ點に於いて、私の興味を惹いたのである

（第三種郵便物認可）　昭和十五年十二月二十日　臺灣日日新報　第一万四千六百三十四號　（五）

臺灣日日新報 各地綜合版

軍人援護事業大會
全島代表參加して開催

【臺南特電】全島軍人援護事業大會は第二日目七日午前十時より第二會場において開會、總督府より軍人援護事業の概況と其の指導方針に關する說明あり、次いで各地代表者より軍人援護事業の實績



グライダー運動を
全島民は支持せよ

岡島　如鳥

今や我國は一億一心國を擧げて高度國防國家建設に邁進しつつある秋、南方發展の基地に關しつゝ一億分秒の誤差の二擊を以て撃ちんがため、空陸共々グライダー訓練を施せよと叫ばれてゐる。私の言ふグライダー訓練とは如何なるものか、高度國防國家建設の一翼として、グライダー訓練に普及發展を圖らなければならぬことと、グライダー訓練の意義如何とを述べようと思ふ。グライダー訓練の目的は、グライダーによる滑空術の練習にあるが、唯だ一人の搭乗者を載せ得る小型滑空機の操縦練習のみに止まらず、更に一歩進んで二人乃至三人搭乗の滑空機に依る編隊滑空の練習にまで發展せしめ、グライダーを以て空中戰鬪の訓練にまで進ませようとするのである。

グライダー訓練の目的は、グライダーによる滑空術の練習にあるが、唯だ一人の搭乗者を載せ得る小型滑空機の操縦練習のみに止まらず、更に一歩進んで二人乃至三人搭乗の滑空機に依る編隊滑空の練習にまで發展せしめ、グライダーを以て空中戰鬪の訓練にまで進ませようとするのである。

グライダー訓練の目的如何であるか、勿論第一に操縦練習による滑空術の練習にあるが、グライダー訓練の最大の特徴は、グライダーは飛行機より簡單、プロペラを取つたものと考へる事が出來る。從つて二人乘機より一人乘機に、一人乘機より無動機グライダーに進む事は出來ない。

グライダー訓練を協力の最も適合のよいのは、初步練習機のゴム索による滑空練習であるが、唯だ一人の搭乘者を載せ得る小型滑空機の操縦練習のみに止まらず、更に一歩進んで二人乃至三人搭乘の滑空機に依る編隊滑空の練習にまで發展せしめ、グライダーを以て空中戰鬪の訓練にまで進ませようとするのである。

グライダー訓練の目的如何であるか、勿論第一に操縦練習による滑空術の練習にあるが、グライダー訓練の最大の特徴は、グライダーは飛行機より簡單、プロペラを取つたものと考へる事が出來る。從つて二人乘機より一人乘機に、一人乘機より無動機グライダーに進む事は出來ない。

グライダーは飛行機より簡單、プロペラを取つたものと考へる事が出來る。從つて二人乘機より一人乘機に、一人乘機より無動機グライダーに進む事は出來ない。十數名の者の心がグライダーに集中され、編隊の術に入つて始めて、グライダーを牽引機に牽引されて、數人の者の協力によつ

五省の智嚢集めて 情報局逞しき發足

時局を乗切る意氣溢る

【東京六日發同盟】陸軍の誇る情報部の新組織と内閣情報部が六日から發足したが此の大情報網の總帥、陸軍部下の大情報部長には今回新たに陸軍少將に進級した小林躋造氏が就任、陸軍情報部の新スタートを切ることとなつた、引續いてはしたものの今迄は前の部署だけで仕事をしてゐたのが今日から陸軍省内に新設された陸軍情報部長として、外務、内務、商工、逓信、文部、陸軍の各省、陸軍部、海軍部から選ばれた情報官を網羅して、陸軍情報部と共に一丸となつて國内外の情報蒐集に當ることとなつた、陸軍情報部は、陸軍省軍事課内に置かれ、部長の下に第一課から第四課まで四課を置き、第一課は内外情勢の判断、第二課は諜報、第三課は宣傳、第四課は謀略を担當することとなつてゐる、尚ほ陸軍情報部の新設と共に、陸軍部内の情報關係の諸機關は、すべて陸軍情報部の下に統一されることとなつた、

陸軍省情報部解消

〝新聞班〟以來輝く廿數年

【東京六日發同盟】陸軍部の新組織と共に陸軍省情報部は解消したがその一部は六日から大情報部の新設と共に陸軍情報部の新設として發足することとなつたが、陸軍省情報部は大正八年シベリア出兵當時の軍事參議官會議の決定に依つて軍事參議官會議の下に設けられた情報機關で、爾來十數年の間、陸軍部の情報機關として、或は陸軍省の一部局として、或は陸軍部の一部局として、或は陸軍省の一部局として、或は陸軍部の一部局として、或は陸軍省の一部局として、或は陸軍部の一部局

古豪新鋭を網羅か
近く發表の
對比水上代表候補

第七回全比較水泳（第二杯の宮地（北部）委員（國上）競技る総ゝ栄春（中女）重選で山川、與村北部）と見るところだろう

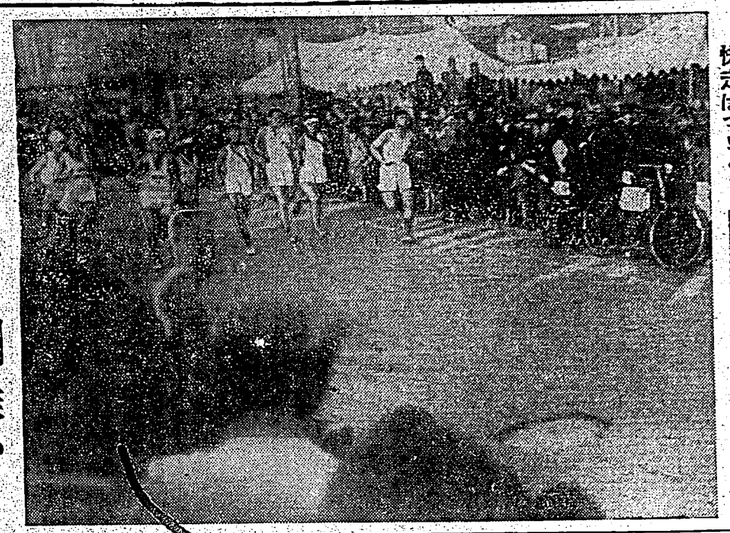
速泳　では立間、吉益（北一女）佐々木（中女）野上（高女）の前代表選に内地遠征に參加した東（中女）あたりは都かな所謂古豪の手井、宮脇、新川の北一女に北二女の吉永、中女の近藤（北部）に古参勝田（興水）他の他北一部）勝田（北三年）富田（北三年）近藤（北部）勝田（北部）平（北部）北一女）あたりが最強の顔ぶれなのではないか

背泳　には唐久、倉井の（北部）北工）あたりが最強の顔ぶれなのではないか

平泳　では三宅（興水）原（北部）の前代表を中心に地元（北部）の新鋭、新川（北部）に古参勝田（興水）他の他北一部）富田（北三年）近藤（北部）勝田（北部）平（北部）北一女）あたりが最強の顔ぶれなのではないか

速泳　では立間、吉益（北一女）佐々木（中女）野上（高女）の前代表選に内地遠征に參加した東（中女）あたりは都かな所謂古豪の手井、宮脇、新川の北一女に北二女の吉永、中女の近藤（北部）に古参勝田（興水）他の他北一部）富田（北三年）近藤（北部）勝田（北部）平（北部）北一女）あたりが最強の顔ぶれなのではないか

背泳　には唐久、倉井の（北部）北工）あたりが最強の顔ぶれなのではないか



快走はつゞく！　第四區の第七日紙選手西鄙所境立地のスタート

興味深いメムバー
初の女子選手權試合

女子総合選手権大会は老若の女子総合選手権大会は老若の女子総合選手権大会は老若の